

1. 事業説明シート

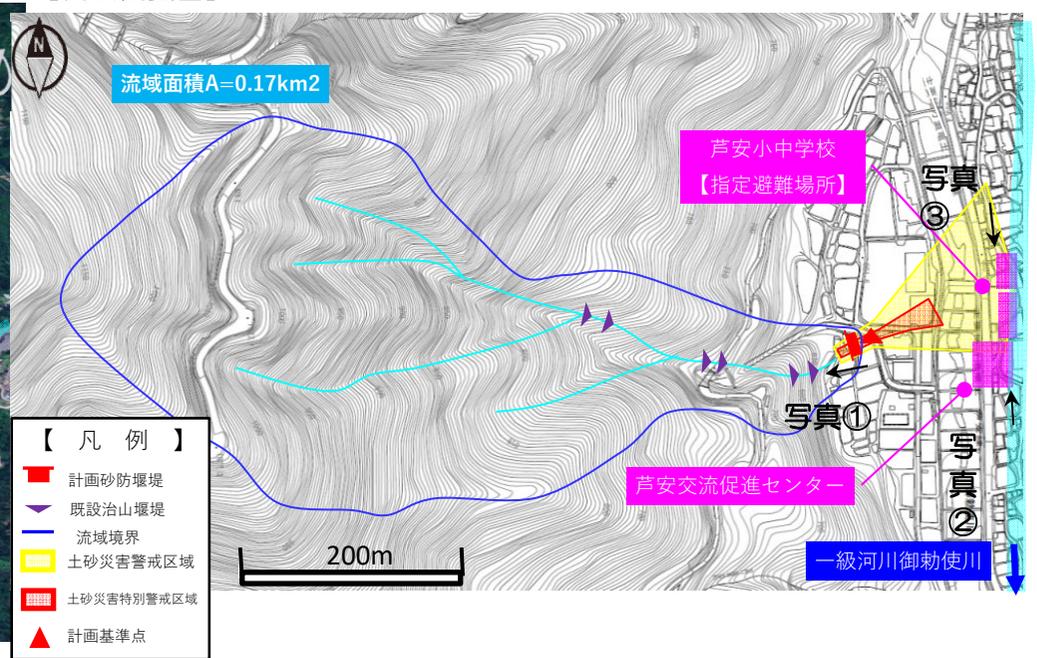
事業名	砂防事業 [通常砂防事業(国補)]	事業箇所	南アルプス市芦安安通	地区名	押越沢(オシコシサワ)	事業主体	山梨県																																				
(1) 事業の概要 ①課題・背景 本溪流は、南アルプス市北西部に位置する流域面積0.17km ² の溪流であり、土砂災害警戒区域に指定されている。溪床勾配が1/4と急峻で、上流域には山腹崩壊が存在し荒廃が著しく、台風や集中豪雨時には土石流発生の危険が高まっている。 また、保全対象には南アルプス市の指定避難所となっている市立芦安小や中学校、芦安交流促進センターなどがあり、土石流が発生すると甚大な被害となる恐れがある。このため、砂防施設を早急に整備し、土砂災害を未然に防止する必要がある。				(3) 事業の妥当性評価																																							
				②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 ・土砂整備率 22% < 70%未満※ ・重要公共施設の有無 有 指定避難所（市立芦安小学校・中学校） （保全対象＝市立芦安小学校・中学校、芦安交流センター、市道930m） ※評価基準値 □副次目標 ー □副次効果 ー		③経済妥当性		妥当 妥当でない ①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> ②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> ③経済妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>550 百万円</td> <td>工期</td> <td>R8~R15</td> <td>基準年</td> <td>R7</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>454 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">2,389 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>452 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">0 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>2 百万円</td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">2,389 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人心被害抑止</td> <td colspan="2">0 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">0 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">5.3</td> </tr> </table> ※その他は、応急対策、人的被害（精神的損失） 費用便益比（B/C）は、国の採択基準1.0を超えている。		総事業費	550 百万円	工期	R8~R15	基準年	R7	経済効率性	費用	454 百万円	便益	2,389 百万円		建設費	452 百万円	一般資産被害抑止	0 百万円		維持管理費	2 百万円	公共土木施設等被害	2,389 百万円				人心被害抑止	0 百万円				その他※	0 百万円		B/C	
総事業費	550 百万円	工期	R8~R15	基準年	R7																																						
経済効率性	費用	454 百万円	便益	2,389 百万円																																							
	建設費	452 百万円	一般資産被害抑止	0 百万円																																							
	維持管理費	2 百万円	公共土木施設等被害	2,389 百万円																																							
			人心被害抑止	0 百万円																																							
			その他※	0 百万円																																							
B/C			5.3																																								
(2) 整備内容 ①整備内容 ・砂防堰堤 1基 H=7.5m L=101.0m ②着手年度 令和8年度 ③完成見込年度 令和15年度 ④総事業費 約550百万円 ⑤年度別の整備内容 (事業費) 令和8年度 測量、詳細設計、地質調査 20 百万円 令和9年度 用地測量、用地調査、用地取得・補償 20 百万円 令和10~15年度 砂防堰堤工事 510 百万円				④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 流域の規模、地形、地質等から判断しても最も効果的である。 ⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防計画とした。 ⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 掘削法面等に緑化や堰堤の修景を施し、環境負荷に配慮 ⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地元要望に基づいている																																							
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。 ⑥既整備内容・期間・事業費 ・治山堰堤 6基				総合評価 [貢献度ランク: a]																																							
				(4) 事業位置図等 																																							

2. 添付資料シート

【流域概要図】



【流域概要図】



① 荒廃状況



② 保全対象(芦安交流センター)



③ 保全対象(芦安小学校)



③ 保全対象(芦安中学校)

【本堤正面図】

① 荒廃状況

